



## 素材メーカーのモリマーグループと連携した海外インターンシップ グローバル経営人材育成に向け BtoB 企業の経営を学ぶ

追手門学院大学（略称：追大、大阪府茨木市、学長：真銅正宏）は、繊維強化プラスチックを中心にガラス繊維や合成樹脂などの開発・製造・販売を手掛ける素材メーカーのモリマーグループで「モノづくり商社」を担うモリマーエスエスピー株式会社（大阪府中央区、代表取締役社長：森修平）と、グローバル経営人材の育成を目指した海外インターンシップの受け入れに関する覚書を7月26日に交わしました。

今夏には、経営学部で企業経営を学ぶ山下克之経営学部教授ゼミの3年生9名がタイの現地法人でインターンシップを行います。



（左）モリマーエスエスピー株式会社 森修平 代表取締役社長  
（右）追手門学院大学 真銅正宏 学長

タイの現地法人では、エンジニアリングプラスチック部材のマーケティング・セールス、製造、成形、二次加工、物流、品質管理を行っています。

学生らは滞在する1週間ですべての部門を視察し、それぞれの役割を体験的に学びます。また製品の納入先である日系の大手自動車部品メーカーや住宅総合機器メーカーの工場も視察し、納品した製品が最終製品になる過程から、BtoB企業の商流やビジネス環境を学びます。

あわせて、タイの現地法人を女性経営者として束ねるスナン・トンソン社長から、ダイバーシティ経営のビジョンや素材メーカーのマーケティング戦略について講義を受けます。

覚書の締結にあたって、学生を受け入れるモリマーエスエスピー株式会社の森修平社長は「あらゆるところに企業を運営していくための戦略がある。学生には戦略をこの機会に直に触れてほしい」と思いを語りました。

### 【ポイント】

- グローバル経営人材の育成に向けた海外インターンシップを実施
- 繊維強化プラスチックやガラス繊維等の開発・製造・販売を手掛けるモリマーグループと連携
- 経営学を学ぶ学生9名がタイの現地法人でBtoB企業のマーケティング戦略や商流を学ぶ

### 【インターンシップ概要】

- 日程：7月31日（月）～8月6日（日）
- インターンシップ先：モリマーエスエスピー株式会社 タイ現地法人（バンコク）
- 参加者：経営学部 3年生 9名

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西